



～大田管理者からみなさまへ～

19. 一生もの

「シルリハ指導士のボランティアはいつまで、どこまでやるのか」は超難しい質問です。結論から言えば、私は一生がんばってほしい、と思っています。せっかく勉強してきたのですから、できる人はできるかぎり、いつまでというゴールはありません。と言うのはいつの時代もそうでしょうが、自分が住んでいる社会では制度で解決できていない問題が山ほどあり、一つやればそれを通して次の課題が見えてくるからです。例えば、次第に教室に来られなくなった人に、また外出できない高齢者にどのようにして体操を届けるか、などなど。そして最後は自分の問題にもなります。



自分たちにできることは自分たちでやる精神が大事だと思います。それは何か、どうするか、指導士ならではの知恵を絞って提案してください。

地域での体操指導活動を通して、解決すべき多くのことがあることに気づかれたと思います。地域で住むかぎり、気づいた人はその解決に努力するべきでしょう。そういう意味で、この活動は「一生もの」と思ってください。

健康プラザからのお知らせ

●指導士会代表者会議の開催準備中です

延期となっている代表者会議を3月に開催調整しています

●1級フォローアップ研修会の開催準備中です

3月2・4・8・9の4日間に分散し開催予定です

●1級講習会の補講の開催準備中です

11月に知事からの緊急メッセージを受け受講を控えていただいた守谷市、かすみがうら市、つくばみらい市、境町の方を対象に、3月11・12日に1級講習会の補講を行う予定です

※会議・研修会は新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止や延期となる場合があります。ご了承ください。

●全国オンラインフェスティバルに参加しました！

2月8日(月)日本理学療法士協会主催の『シルバーリハビリ体操全国オンラインフェスティバル』に参加しました。全国で33の関係団体が集まり開催され、茨城県は健康プラザと北茨城市、取手市の3会場から参加しました。内容は、大田先生の講演、エールの交換、体操実技でした。今回はコロナ禍での開催となり参加人数にも制限があり、皆さんで参加することが出来ず残念ではありましたが、新しい生活様式、画面越しではありますが全国とつな



がることができました！次は直接集まりエール交換できる日を楽しみにしています。

シルバーリハビリ体操川柳



- ◇気がつけば 自然と体操 CM中 (茨城花子さん)
- ◇ボラ活は 新たな自分と 出会う時 (笠間の栗さん)
- ◇明日葉に 想いを馳せる 我が命 (大部廣史さん)

たくさんのご応募ありがとうございます。引き続き、「元気になる川柳」を募集しています。奮って、ご応募ください。お待ちしております！！

●健康プラザ介護予防推進部

・郵送 〒310-0852 水戸市笠原町 993-2

・FAX 029-305-5711

・メール kaigo1@hsc-ijp

ご応募いただいた川柳は、お名前(ニックネーム)を添えて紹介させていただきます。



編集後記

凍った大地が雪解け水で潤う季節です。目には見えませんが、次の季節に向けて準備を始めよう！と意気込む今日この頃です。今年こそは皆さんと会えますように